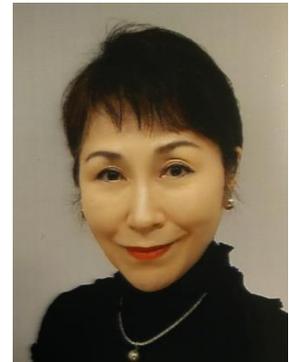


## 会長就任のごあいさつ

会長 平田 祐子



会員の皆様にはますますご活躍のこととお慶び申し上げます。

このたび高橋真知子 前会長の後任として日本国際秘書学会 会長に就任しました平田祐子でございます。微力ながら本学会に貢献できるように研鑽いたします。

前会長の高橋先生は朗らかな人柄の持ち主で、いつも細やかな配慮のもと、学会長を務められました。会員数が減少しつつある学会を立て直すべく、会則を見直し、風通しの良い学会作りを心掛けられた高橋先生の本学会への貢献に対し深く敬意を表しますとともに、心から感謝申し上げます。

総会報告に記載されていますが、2019 年度の全国大会が中止となったことに伴いまして、総会もサーバー会議を開催することとなりました。今回の総会では3年に1度の役員改選がございまして、新役員が選任されました。本来でしたら、学会を支えてくださる新役員の先生方をご紹介したかったのですが、書面にての報告になりましたことご容赦ください。新体制のもと、学会の研究活動の促進と会員相互の親交のために尽力いたす所存でございますので、ご協力のほど、お願い申し上げます。

さて、テクノロジーの飛躍的な進歩は世の中を便利にすると同時に社会の仕組みや価値観を大きく変えつつあります。1992年6月に設立された本学会も27年が経過して、25周年を迎えた2017年総会では、本学会における研究目的を「グローバル社会における秘書の職能に関する研究」「グローバル社会における人材育成に関する研究」というように研究領域を広げることに変更しました。近い将来、いくつもの業務をAIが代替することになると考えられています。そのような中で、これからの人間に重要なのは、「人間にしか持ちえない力」です。人と人との間で交渉する力、アイデアを生み出す創造力、想定外の事態に対処する能力であり、今後は、ますます人間の本質的な力が問われることとなります。本学会では、新しい時代にどのような人材を育成すべきかを追究しながら、「時代に適合する人材育成や秘書教育の研究」を目指す所存でございます。会員の皆様の積極的なご参加とご協力をお願いして、会長就任の挨拶とさせていただきます。

## 2019～2021 年度 役員 (2019 年改選)

(2020 年 2 月 29 日現在)

### 【会長】

平田祐子 (大阪国際大学短期大学部)

### 【副会長】

四之宮玲子 (日本大学)

藤村やよい (久留米信愛短期大学)

### 【常任理事】

大塚 映 (淑徳大学短期大学部)

東野國子 (近畿大学)

### 【理事】

兒島尚子 (大阪樟蔭女子大学)

笹瀬佐代子 (常磐短期大学)

辻 京子 (一般社団法人日本秘書協会)

福井愛美 (神戸女子短期大学)

道添栄一 (愛知学院大学)

### 【監事】

飯塚 淳 (日本青年館)

柚木崎千春 (南九州短期大学)

(五十音順)

### 【事務局】

上野真由美 (名古屋女子大学短期大学部)

# 第 28 回全国大会ごあいさつ

第 28 回大会委員長

上田 知美（四天王寺大学短期大学部）

令和初の開催となる予定でした第 28 回全国大会は、各地に甚大な被害をもたらした台風 19 号の影響により、開催 2 日前に中止と決断されました。それは、学会設立以来初めてのことでした。

本来ならば、本紙面に全国大会開催のご報告と開催後のお礼を申し上げるべきところですが、この場をお借りしまして、予定しておりました大会内容のご紹介と、開催準備と中止による事態収拾でお世話になりました方々への感謝の気持ちを記させていただきます。

さて、今大会は 2019 年 10 月 12 日に、「地域連携社会に貢献できる人材育成」を統一テーマに、大阪市立大学同窓会・有恒会事務局様の全面協力のもと、大阪市立大学杉本町キャンパス高原記念館にて開催する予定でした。

基調講演には、「2017 年度大阪サクヤヒメ大賞<sup>1</sup>」を受賞なさった積水ハウス株式会社 CSR 部長の小谷美樹氏をお迎えし、「ESG 経営で目指す地域社会との連携」というテーマでご講演をいただく予定でした。また、現在、各高等教育機関で課題となっております地域連携の取り組みについて、大阪市立大学 事務局大学運営部 社会連携課長の林久善氏より、地域連携センターの取り組みと実践事例をご紹介いただき、今後の参考にさせていただく予定でした。お二人のご講演内容については、格別のご配慮を賜りまして『研究年報 27 号』にご寄稿いただけることになりましたのでご期待ください。

そして、懇親会には、杉本町キャンパス内にあるイタリアンレストラン「野のはなハウス」にて、大阪地場産の食材を使った献立をシェフに特別に考案してもらい、ご参加くださる皆さまにご賞味いただきながらご歓談いただく予定でした。

残念ながら中止となった第 28 回全国大会ではありますが、開催に向けた準備と取り組みが、いつかまた違う形で実現することを願って止みません。

最後になりましたが、今大会開催に際し、多大なご尽力とご配慮をいただきました大阪市立大学同窓会・有恒会事務局の上村修三氏のご厚情に、心より感謝申し上げます。また、全国から 40 名近い皆様からのご参加のご連絡を頂戴いたしましたこと、大変嬉しく、深く御礼申し上げます。併せて、大会中止の発表後、皆さまから私ども大会委員に向けて、慰労の温かいお言葉を頂戴いたしましたご厚意に、心から御礼申し上げます。そして、春先から年末まで 10 ヶ月間にわたり大会の準備と大会中止に伴う収拾作業に携わっていただきました西日本支部の大会委員の皆様と、最後までご支援くださいました高橋真知子前会長に、心より感謝と御礼を申し上げます。

皆さま、本当にありがとうございました。

---

<sup>1</sup> 大阪サクヤヒメ表彰とは、大阪の地域活性化の原動力である企業活動や文化的活動において活躍する女性役員・管理職などを称え表彰するもの

## ■開催予定プログラム（ご参考）

研究発表Ⅰ 「患者の満足度を高める医療秘書の対人行動—患者の記憶からの考察—」

河合 真知（四天王寺大学短期大学部）

座長：大塚 映

研究発表Ⅱ 「実務教育における効果的な指導法と資質開発の重要性」

岸本 隆子（大阪国際大学短期大学部）

座長：四之宮 玲子

研究発表Ⅲ 「地域貢献を足掛かりとしたマナー教育の取り組み」  
上野 真由美 (名古屋女子大学短期大学部)

座長：平田 祐子

研究発表Ⅳ 「職業におけるジェンダー格差をめぐる理論の考察」  
笹瀬 佐代子 (常磐短期大学)

座長：福井 愛美

研究発表Ⅴ 「女性管理職の―皮むけた経験―複合的質的研究調査―」  
徳永 彩子 (熊本学園大学)、所 吉彦 (尚絅大学)

座長：高橋 眞知子

基調講演 「ESG 経営で目指す地域社会との連携」  
～SDGs (持続可能な 17 の開発目標) とサステナビリティビジョン 2050 より～  
小谷 美樹 氏 (積水ハウス株式会社 CSR 部長)

講師紹介：上田 知美

統一テーマ 事例紹介「大阪市立大学 地域連携センターの取り組みと実践」  
林 久善 氏 (大阪市立大学 事務局大学運営部 社会連携課長)

コーディネーター：上田 知美

## ■第 28 回全国大会 大会委員

委員長 上田 知美 (四天王寺大学短期大学部)

副委員長 串田 敏美 (産業能率大学)

委員 加藤 晴美 (プール学院短期大学)

児島 尚子 (大阪樟蔭女子大学)

西村 この実 (比治山大学短期大学部)

東野 國子 (近畿大学)

森山 廣美 (四天王寺大学短期大学部)



第 28 回全国大会会場に掲示する予定だった横断幕です。  
この横断幕をバックに、参加者の皆さまと記念撮影する予定でした。

\*\*\*\*\*

## 2019年度 総会報告

前会長 高橋眞知子

まず、皆様のご理解・ご協力を賜り、2016年度から1期3年の任期を務めさせていただきましたことに、厚く御礼申し上げます。

とりわけ学会が初めて遭遇した昨年の全国大会直前の中止においては、戸惑いと混乱の中での緊急の理事会の方針決定と、12月まで続いた大会委員会の事態収拾業務に対して、温かなお力添えを頂きながら進められたことを改めて心から感謝申し上げます。

お陰様で、サイバー会議となった2019年度総会もご承認を頂き、新役員の方々にバトンを渡すことができましたことを感謝と共に、以下にご報告申し上げます。

### 2019(令和元)年度 通常会員総会 議事録

1. 日時 2019(令和元)年10月12日(土) 10:00～10:55

2. 会場 大阪市立大学 杉本町キャンパス 高原記念館

\*台風19号による全国大会中止に伴い、10月25日に総会出席予定会員へ配信し、サイバー総会を開催した。

10月31日付けで参加予定会員からの異議0により、本総会は承認され閉会した。

#### 3. 議案

##### <報告事項>

1. 会員の状況について
2. その他

##### <審議事項>

議案1 2018(平成30)年度事業報告ならびに収支決算について

- (1) 2018(平成30)年度事業報告
- (2) 2018(平成30)年度収支決算報告
- (3) 2018(平成30)年度監査報告

議案2 2019(令和元)年度事業計画ならびに収支予算について

- (1) 2019(令和元)年度事業計画(案)について
- (2) 2019(令和元)年度予算(案)について

議案3 規則変更について

役員選挙管理規則 変更

議案4 役員改選について

役員改選経過報告(選挙管理委員会)

##### <その他>

4. 成立要件 出席者 25名, 委任状 29名 計 54名 ※会則第20条5項

5. 議長 会長 高橋 眞知子 ※会則第20条6項

## 報告事項

### 1. 会員の動向について

#### ① 会員数

会員の種類	2018年度通常総会時	2019年度通常総会時
名誉会員	1名	0名
個人会員	70名	68名
学生会員	0名	0名
賛助会員	0名	0名
会員総数	71名	68名

#### ② 入退会等状況（2018年度総会以降～2019年度総会時）

入会者：個人3名 河合真知 岸本隆子 所吉彦

退会者：個人4名 中川伸子 稲本恵子 服部基宏 伊藤規子

除籍者：なし

物故者：個人2名 大石繁（元副会長 名誉会員） 高原尚志

（敬称略）

### 2. その他

研究促進名簿の作成・配信 2019年9月 名簿掲載応募者に対してPDFで配信された。

## 審議事項

### 議案1 2018（平成30）年度事業報告ならびに収支決算について

- I. 2018（平成30）年度事業報告 …… 資料1-1～1-3参照
- II. 2018（平成30）年度収支決算・監査 …… 資料2-1～2-4参照

### 議案2 2019（令和元）年度事業計画ならびに収支予算案について

- I. 2019（令和元）年度事業計画（案）について …… 資料3-1参照
- II. 2019（令和元）年度収支予算（案）について …… 資料3-2参照

### 議案3 規則変更について

役員選挙管理規則 変更 …… 資料4-1参照

### 議案4 役員改選について

役員改選経過報告（選挙管理委員会） …… 資料4-2参照

## 諸連絡

2020年度 第29回全国大会開催は、東日本支部が担当する。

以上

### 資料1-1

#### I. 2018（平成30）年度事業報告

##### 1. 報告の事業年度

2018（平成30）年9月1日～2019（令和元）年8月31日

## 2. 報告の事業概要

- ① 2018（平成30）年10月27日 第27回全国大会開催  
担当支部：東日本支部  
会場：東京経営短期大学  
統一テーマ「秘書とAI—AIと協働する秘書の役割と機能—」  
大会委員長：大塚 映
- ② 2019（平成31）年2月28日 ニュースレターNo.32発行  
広報統括理事：藤村やよい
- ③ 2019（令和元）年8月1日 研究年報 第26号発行（66ページ）  
「研究ノート」1編  
「レポート」1編  
「特集」1編  
「大会報告」第27回全国大会 報告 基調講演  
編集委員長 道添栄一  
編集委員 周藤亜矢子 串田敏美 吉田智美

## 3. 支部研究会・ワークショップ

- ・東日本支部 支部会 1回 開催  
東日本支部長 大塚 映
- ・西日本支部 支部会 2回開催（含2018年度全国大会準備委員会1回）  
西日本支部長 兒島 尚子

## 4. 役員会

- 理事会 12回開催（含サイバー会議11回）  
理事連絡会 2019年8月29日 現状と今後について意見交換

## 5. 各種委員会

- ① 第27回全国大会委員会 1回、サイバー会議多数開催（担当 東日本支部）  
② 第28回全国大会委員会 1回、サイバー会議多数開催（担当 西日本支部）  
③ 研究年報編集委員会 1回、サイバー会議多数開催  
④ 選挙管理委員会 サイバー会議数回開催

### 資料1-2

#### 東日本支部会活動報告

東日本支部長 大塚 映

##### (1)支部会

- ・第1回 東日本支部会  
日時：2019年8月29日（木）11:30～14:00  
場所：レストランテ・ヒロ・チェントロ（丸ビル35階）  
内容：ランチ・セッション情報交換会  
参加者：7名

今年度は、多くの参加者を期待して、これまでにはない形のランチ・セッション情報交換会を行なった。東日本支部長の開催挨拶に続き、近況報告と各人の関心事など多岐にわたって、参考資料や図書の回覧・確認を行いながらの活発な情報交換がなされた。

- ・秘書職の現状 ・秘書研究の今後の方向性 ・教員としての働き方
- ・学生指導のあり方 ・青少年の関心事の変化 ・ビジネス英語教育の現状と課題
- ・女性が働きやすい企業研究 ・ジェンダー ・共同研究の可能性

## 西日本支部会活動報告

西日本支部長 兒島 尚子

## (1) 支部会

## ・ 西日本支部会

第 28 回全国大会に向けての準備委員会を開催

日 時：2019 年 2 月 10 日（日）13 時～14 時 30 分

場 所：ホテルグランヴィア リバーヘッド

出席者数：7 名

## ・ 2 月～8 月（サイバー会議）

## ・ 研修会

日 時：2019 年 8 月 26 日（月）14 時～17 時

場 所：四天王寺大学あべのハルカスサテライトキャンパス

研修会名：具体例で考える質問紙調査 ～調査票の作成から分析まで～

講 師：大手前大学 酒井健准教授

出席者数：13 名

## II. 2018（平成 30）年度収支決算及び監査報告

## 一般会計収支決算・監査報告

## 日本国際秘書学会

## 2018（平成 30）年度一般会計収支決算書

(2018 年 9 月 1 日～2019 年 8 月 31 日)

(単位：円)

収入の部		支出の部	
前年度繰越金	1,174,474	研究年報発行費	127,841
東日本支部繰越金	23,000	(印刷費)	118,325
西日本支部繰越金	15,730	(諸経費)	9,516
全国大会収益	10,617	印刷費	6,540
会員年会費	420,000	通信費	12,805
(個人会員 [含過年度分])	408,000	広報活動費	38,880
(学生会員)	0	消耗品費	1,070
(アソシエイト会員)	12,000	会議会合費	23,499
雑収入	24,462	旅費交通費	360
預貯金利息	6	支部委託金	60,000
		雑費	0
		租税公課	0
		手数料	1,628
		分科会活動費	0
		特別活動費	0
		次年度繰越金	1,395,666
合計	1,668,289	合計	1,668,289

注) 第 27 回全国大会会計報告、各支部会計報告は含まれていない。

2019 年 9 月 28 日

会計担当理事 西村 この実



## 監査報告

私どもは、日本国際秘書学会の 2018(平成 30)年 9 月 1 日から 2019(令和元)年 8 月 31 日までの期間の関係帳票および会計報告を監査した結果、上記収支決算書が正確であることを認めます。

2019 年 9 月 30 日

監事 服部 基宏



監事 加藤 晴美



## 東日本支部収支決算・監査報告

日本国際秘書学会  
2018年度 東日本支部 収支報告書  
(2018年9月1日～2019年8月31日)

(単位：円)

収入の部		支出の部	
支部運営費	30,000	会議費(会場費・飲食代)	7,000
研究会参加費	0	講師料	0
預貯金利息	0	交通費	0
	0	通信費	0
		消耗品費	0
		預貯金利息繰越金	0
		次年度繰越金	23,000
合計	30,000	合計	30,000

2019年9月7日

東日本支部長

大塚 映



## 監査報告

私どもは、日本国際秘書学会の2018(平成30)年度 特別会計(東日本支部通常資金収支報告)会計関係帳票および会計書類を監査した結果、上記収支決算書が正確であることを認めます。

2019年9月30日

監事 服部 基宏



監事 加藤 晴美



## 西日本支部収支決算・監査報告

日本国際秘書学会  
 2018年度 西日本支部収支報告書  
 (2018年9月1日～2019年8月31日)

(単位:円)

収入の部		支出の部	
支部運営費	30,000	講師料	20,000
研究会参加費 1,000×13	13,000	茶菓代	2,270
預貯金利息	0	講師懇親会費	5,000
		預貯金利息繰越金	0
		次年度繰越金	15,730
合計	43,000	合計	43,000

2019年8月31日

西日本支部長 児島 尚子



## 監査報告

私どもは、日本国際秘書学会の2018(平成30)年度 特別会計(西日本支部通常資金収支報告)会計関係帳票および会計書類を監査した結果、上記収支決算書が正確であることを認めます。

2019年9月30日

監事 服部 基宏



監事 加藤 晴美



## 特別会計収支決算・監査報告

日本国際秘書学会  
2018年度 第27回全国大会収支報告書  
(2018年10月27日開催)

(単位:円)

収入の部		支出の部	
借受金	150,000	借受金返済	250,000
当日借受金	100,000	会議費	12,736
大会参加費	125,000	印刷費	24,840
(会員 4,000×29=116,000)		講師料	30,000
(ビジター 3,000×3= 9,000)		通信費	10,972
懇親会費	90,000	消耗品費	4,694
(5,000×18= 90,000)		交通費	5,450
		茶菓費用	12,659
		雑費	972
		懇親会 (4,860×21+消費税)	102,060
		全国大会収益	10,617
合計	¥465,000	合計	¥465,000

2019年2月20日

会計担当

大塚 映



## 監査報告

私どもは、日本国際秘書学会の2018(平成30)年度 特別会計(第27回全国大会収支報告)会計関係帳票および会計書類を監査した結果、上記収支決算書が正確であることを認めます。

2019年9月30日

監事 服部 基宏



監事 加藤 晴美



## 資料3-1

### 2019（令和元）年度事業計画ならびに収支予算案について

#### I. 2019（令和元）年度事業計画

##### 1. 事業年度

2019（令和元）年9月1日～2020（令和2年）年8月31日

##### 2. 事業概要

- ① 2019（令和元）年10月12日（土） 2019年度通常会員総会の開催
- ② 2019（令和元）年10月12日（土） 第28回全国大会開催  
大会開催担当支部：西日本支部  
開催会場：大阪市立大学  
大会委員長：上田知美
- ③ 2020（令和2）年2月 ニュースレターNo. 33 発行
- ④ 支部会・ワークショップ  
東日本支部 2回程度開催予定  
西日本支部 2回程度開催予定
- ⑤ 役員会  
理事会兼役員会 数回開催
- ⑥ 各種委員会
  - ・第28回全国大会委員会 1回開催、随時サイバー会議の開催
  - ・第29回全国大会準備委員会 開催  
全国大会に向けての準備委員会を発足し、スケジュールを立てる。  
委員長・副委員長を選任し委員の各担当を決定する。  
大会事務局を設置する。
  - ・研究年報編集委員会 1回、随時サイバー会議の開催

## 資料3-2

#### II. 2019（令和元）年度予算について

##### 2019年度予算の補足説明

- ① 「研究年報発行費」は、事務局移転による封筒印刷3年分の印刷代と全国大会中止に伴う増頁のため、150,000円+50,000円（2020年対応）=200,000円を計上する。
- ② 「旅費交通費」は、役員が業務目的で移動する場合、往復5,001円を超える交通費に対して、学会本部が支給する。（5,000円以内は、役員に個人負担いただいている）
- ③ 「研究促進名簿」作成費は、掲載希望者にPDFで配信したため、支出0円となった。
- ④ 「予備費」は、全国大会中止に伴う不足額を学会本部が支給するが、現在金額が不明のため、予備費として100,000円を計上する。

(2019年9月1日～2020年8月31日)

収入の部			支出の部		
科目	2018年実績	2019年予算	科目	2018年実績	2019年予算
前年度繰越金	1,174,474	1,395,666	研究年報発行費	127,841	200,000
東日本支部繰越金	23,000	-	印刷費	6,540	30,000
西日本支部繰越金	15,730	-	通信費	12,805	40,000
全国大会収益	10,617	-	広報活動費	38,880	40,000
会員年会費	420,000	600,000	消耗品費	1,070	50,000
雑収入	24,462	-	会議会合費	23,499	60,000
預貯金利息	6	-	旅費交通費	360	100,000
			支部委託金	60,000	60,000
			雑費	0	20,000
			手数料	1,628	3,000
			租税公課	0	0
			分科会活動費	0	20,000
			研究促進名簿	0	-
			予備費	-	100,000
			次年度繰越金	1,395,666	1,272,666
合計	1,668,289	1,995,666	合計	1,668,289	1,995,666

## 資料 4-1

## 日本国際秘書学会役員管理規則 改定

## 1. 規則項目表記の変更

(・・・)で表記されている規則項目の( )を取り、番号をつける。

(この規則の目的)⇒ 1. 目的 (選挙事務の管理及び監督)⇒ 2. 選挙事務の管理及び監督

## 2. 改定箇所

下線部を削除追記する。

「送付」方法を「eメール」に変更したことによる変更。

改定前 (旧)	改定後 (新)
<p><b>(5名連記による一人1票)</b> 投票は一人1票とし、選挙管理委員会から送付された投票用紙に立候補者5名の氏名を連記して、投票者名を記入しない投票用中封筒に入れ、これを返信用封筒に入れて選挙管理委員会宛に送付する。</p> <p>2 5名を超えて連記した票、及び同一候補者名を重複記入した票は、無効とする。</p>	<p><b>10. 5名連記による一人1票</b> 投票は一人1票とし、選挙管理委員会からeメール送信された投票用紙に立候補者5名の氏名を連記して、これを選挙管理委員会宛にeメール送信する。</p> <p>2 5名を超えて連記した票、及び同一候補者名を重複入力した票は、無効とする。</p>

3 回収された投票用紙は、選挙管理委員会が集計し、改選が行われる総会において選挙管理委員長が、その結果を報告する。

3 受信された投票用紙は、選挙管理委員会が集計し、改選が行われる総会において選挙管理委員長が、その結果を報告する。

附則 この会則は、令和元（2019）年9月1日から施行する。

### 役員選挙結果報告

選挙管理委員会 委員長：若生真理子(西日本支部) 委員：椿ますみ(東日本支部)

### 2019～2021 年度役員

		候補者名	備 考	所属等
理事	推薦理事	平田 祐子	理事会推薦・現職（3期目）	大阪国際大学 短期大学部
		藤村やよい	理事会推薦・現職（2期目）	久留米信愛 短期大学
	選挙理事	大塚 映	理事会推薦・現職（2期目）	淑徳大学 短期大学部
		兒島 尚子	理事会推薦・現職（2期目）	大阪樟蔭女子大学
		笹瀬佐代子	追加候補（推薦者：高橋眞知子・平田祐子・藤村やよい）	常磐短期大学
		四之宮玲子	追加候補（推薦者：高橋眞知子・平田祐子・藤村やよい）	日本大学
		辻 京子	追加候補（推薦者：高橋眞知子・平田祐子・藤村やよい）	日本秘書協会
		東野 國子	追加候補（推薦者：高橋眞知子・平田祐子・藤村やよい）	大阪教育大学大学院 研究生
		福井 愛美	理事会推薦・現職（2期目）	神戸女子短期大学
		道添 栄一	追加候補（推薦者：高橋眞知子・平田祐子・藤村やよい）	愛知学院大学
監事	飯塚 淳	追加候補（推薦者：高橋眞知子・平田祐子・藤村やよい）	日本青年館	
	柚木崎千春	追加候補（推薦者：高橋眞知子・平田祐子・藤村やよい）	南九州短期大学	

事務局 上野真由美（名古屋女子大学短期大学部）

※ 候補者五十音順  
※ 理事会承認済み

以上

\*\*\*\*\*

## 支部だより

\*\*\*\*\*

**【東日本支部】 東日本支部長 笹瀬佐代子**

◆活動計画

- ・2020年度全国大会  
日時：2020年10月中の土曜日予定  
場所：東京都内予定
- ・東日本支部活動予定  
日時：2020年8月予定  
場所：東京都内予定

◆会員の皆様

この度、東日本支部長を拝命いたしました笹瀬佐代子と申します。「仕事」が大きく変わるこの時代に「こんなことをしてみたい」「こんなことを知りたい」と思ったことを是非仲間と一緒に実現してみませんか？  
アイデアを出していただき、できることから少しずつ力をお貸しいただけると大変ありがたく存じます。  
「試してみよきにつくべし。せずは善悪定めがたし。」(世阿弥)

**【西日本支部】 西日本支部長 兒島尚子**

◆活動計画

- ・2020年8月 西日本支部会開催予定 (日時・場所は未定)

◆会員の皆さま

昨秋の第28回全国大会は、台風により中止となってしまいまして、非常に残念でした。  
2020年度も、会員の皆様の研究に少しでもお役に立てるよう、研究会を開催して参りたいと存じます。  
何とぞよろしく願いいたします。

\*\*\*\*\*

## 事務局からのお知らせ

\*\*\*\*\*

### 第29回全国大会（予告）

開催日時：2020年10月頃  
（決定次第HPにてお知らせします）  
開催会場：東京都内予定  
大会委員長：笹瀬佐代子（東日本支部主催）

#### ◎年会費納入のお願い

今年度（2020年度）の年会費を未納入の方は、恐れ入りますが、お振込みをお願いいたします。

来年度の年会費納入のご案内は、全国大会案内時にお知らせいたします。  
なお、2017年度の総会決議によって、学会の事業年度は毎年「9月1日～翌8月31日」に変更されました。  
それに伴い、会費徴収時期も従来とは異なっておりますことをご了承ください。

#### ◎JAISS 研究年報の既刊号を販売しています。

購入希望の方は、本部事務局までご連絡ください。（1部1,000円）

#### ◎会員情報の変更届について

住所、所属機関、連絡先等のご変更が生じましたら、本部事務局までメールでご連絡ください。  
本部事務局 E-mail：jaissjimukyoku@gmail.com

#### ◎新入会員をご推薦ください。

入会申込書は、学会ホームページからダウンロードできます。  
<http://www.jaiss.sakura.ne.jp/nyukai.htm>

#### ◎参考

##### <入会資格に関する内規>

入会資格は、次に掲げる要件のうちいずれか一つを満たすこととします。

- (1) 4年制大学卒以上の学歴および専門分野における研究業績を有すること。
- (2) 4年制大学卒業以上の学歴で研究業績がない場合は、実務経験3年以上であること。
- (3) 短期大学卒業の場合は、実務経験5年以上であること。
- (4) 高校卒業の場合は、実務経験7年以上であること。

日本国際秘書学会 発行  
本部事務局  
〒467-8610 名古屋市瑞穂区汐路町3-40  
名古屋女子大学短期大学部 秘書学研究室内  
Tel：052-852-9426（直通）  
Fax：052-852-7470  
Eメール：jaissjimukyoku@gmail.com  
ホームページ：<http://www.jaiss.sakura.ne.jp/index.htm>